平成28年度 全国学力・学習状況調査結果

○問い合わせ先 足寄町教育委員会総務(Ⅲ 25-3188)

本年4月19日(火)に町内小学校6年生(54人)と中学校3年生(51人)を対象に実施されました平成28年度全国学力・学習状況調査の結果を公表します。教科に関する調査では国語、算数・数学が行われ、合わせて質問紙による学習状況調査も行われました。

教科に関する調査では、小学校・中学校とも学習内容の基礎基本の定着を伺うことができ、学習状況調査では「学校で友達に会うのは楽しい」「地域の行事に参加している」など意欲的に学校生活や地域における生活を意欲的に送ろうとしている傾向が見られました。

しかし、家庭学習、テレビの視聴やテレビゲーム (携帯式ゲーム含)をする時間の項目では徐々に改善が見られる ものの課題として上げられます。

なお、調査の目的や結果は学力の特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面であることを申し添えます。

■教科毎の結果(主なもの)

【理解し身についている内容】~学習指導要領の「聞くこと・書くこと、量と測定」の領域で定着が見られる。

教科	小学校6年生	中学校3年生			
国語	・話し手の意図を捉えて聞き話の展開に沿い質問する	・相手や場に応じた言葉遣いに気を付けて話す			
	・目的に応じて、図と表を関係付けて読む	・伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるよう書く			
算数	・単位量当たりの大きさの求め方を理解している	・整式の加法と減法の計算ができる			
数学	・三角形の底辺と高さの関係について理解している	・見取図に表された立方体の角の大きさの関係を読み取れる			

【課題のある内容】~学習指導要領の「読むこと、図形、関数、資料の活用」に課題が見られる。

教科	小学校6年生	中学校3年生				
国語	・目的に応じて、質問したいことを整理する	・目的に応じて文章を要約する				
	・目的や意図に応じて、グラフを基に自分の考えを書く	・本、文章から必要な情報を読み取り、自分の考えを書く				
算数	・少数の除法の計算をすることができる	・資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる				
数学	・角の大きさを基に、式の意味の説明を記述できる	・具体的な事象における一次関数の関係を式に表す				

【平成28年度 全道、全国との比較】(おおむね同様 やや上回る やや下回る)

小学校6年生	全 道	全 国		
国語A(知識)	1	1		
国語 B (活用)		1		
算数A(知識)	1	1		
算数B(活用)		1		

中学校3年生	全 道	全 国		
国語A(知識)	\Rightarrow			
国語B (活用)				
算数·数学A (知識)				
算数・数学B (活用)				

■生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果(数値は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合算%)

主なよい傾向と課題	小学校6年生			中学校3年生		
○~よい傾向 ●~課題	足寄	全道	全国	足寄	全道	全国
○学校で友達に会うのは楽しい	96. 3	95.6	96. 2	94. 1	93. 6	94. 7
○地域の行事に参加している	77.7	61.0	67. 9	52.9	38. 3	45. 2
●1日のゲーム時間(4時間以上)	16. 7	11.3	8. 2	21.6	12. 5	9. 7
●平日の家庭での学習時間 (1~2時間)	16. 7	37. 5	37. 0	15. 7	33. 2	33. 7

学校生活に意欲を持っていることが伺える。しかし、ゲーム時間の短縮、家庭学習の一層の習慣化が課題である。

■足寄町教育委員会の主な取組(全国学力・学習状況調査の分析結果を踏まえ)

足寄町学力向上推進プラン作成と各校における学力向上策作成、指導方法工夫改善に係る定数加配配置、巡回 指導教員配置、地域の学力向上支援事業指定校、特別支援教育支援員の配置、学習指導用教材購入予算配当、 小・中連携による学びの継続性の確立、生活リズム改善の啓発